創立 1951.1.1　承認 1951.3.23　登録番号 7734

RI 2016-17 のテーマ
人類に奉仕するロータリー
2016-17 RI 会長
ジョン F. ジャーム

国際ロータリー第 2530 地区 2016-17 年度

福島ロータリークラブ会報

vol. 37
WEEKLY REPORT
2017.6.29 thu

【事務所】福島市栄町 5-1 ホテル辰巳屋 7F　【例会日】木曜日 12：30
【TEL】024-524-1010【FAX】024-524-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp　info@f-rotary.com

Rotary

http://www.f-rotary.com/

本日のプログラム　今年度各委員会報告　最終例会

会長あいさつ

第37回会長挨拶　古俣　猛 会長

皆さんこんばんは！

いよいよ今年度最後の例会となりました。この1年間を通してクラブの皆様方には、ロータリー活動を満喫していただけましたでしょうか。私は、たっぷり満喫いたしました。昨年の65周年度に引き続き、今年度も大変な事業が数多くございました。クラブの皆様方には公私共に大変なご活躍をいただき、おかげさまを持ちまして、今年度も当クラブはRI会長賞を受賞することとなりました。誠にありがとうございました。

福島ロータリークラブは第2530地区において、常に注目をされているクラブであり、そしてまた目標とされるクラブであります。私もよく、他クラブの方々より「福島クラブの会長は大変だよね」とよく言われましたが、この言葉こそが、福島ロータリークラブに対する最高の誉め言葉（賛辞）だと受けとめておりました。また福島クラブには「うるさい人が沢山いて会長は大変だよな」ともよく言われました。これも福島ロータリークラブならではの誇りであります。

大変失礼になりますが、このうるさくて、ベテラン会員の皆様があっての福島ロータリークラブであり、だからこそ、歴史と伝統という言葉を当クラブは使えるのだと思っております。今後も諸先輩方には末永く現役を続けていただき叱咤激励をお願いを申し上げたいと思います。そして我々若い会員は、この歴史と伝統のもとに、イノベーション（改革）も慎重に進めていかなければならないと考えております。

次年度森岡会長のもとまた皆で力を合わせて、他クラブの模範となるよう頑張って参りたいと思いますので、今後もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

例会次第

開会点鐘　古俣　猛 会長

ロータリーソング
「福島ロータリークラブの歌」
ソングリーダー　丹治正博 会員

「四つのテスト」唱和　後藤忠久 会員

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

会長あいさつ　古俣　猛 会長

お祝い・記念品贈呈

◎本日のプログラム

会長スピーチ　古俣　猛 会長

幹事報告　管野裕一 幹事

閉会点鐘　古俣　猛 会長

バッジ引き継ぎ
古俣　猛 会長から森岡幸江 会長エレクト
管野裕一幹事から相良元章 次期幹事

懇親会

司会　R家族親睦活動委員会委員長
箱岩　偉 会員

開会挨拶　浦部　博 会員

乾杯　阿久津 肇 会員

懇親

「手に手つないで」

閉会あいさつ　森岡幸江 会長エレクト

今年度委員会報告

○戦略計画委員会

丹治　正博 委員長

福島ロータリークラブ定款及び細則の改正について、4月25日の委員会審議、また2度にわたる書面にての審議を経て、改定案がまとめられました。

○クラブ奉仕委員会

森岡　幸江 委員長

本年度は「人類に奉仕するロータリー」を指針とし、古俣会長の「覧古考新」を基本理念に、福島ロータリークラブの歴史と伝統を守りながら、ロータリー活動を実践してきました。

○会員選考、増強、職業分類、出席小委員会

浦部委員長のもと、会員数91名⇒94名。純増3名を達成した。出席率を上げるための施策を検討しました。

○ロータリー情報、クラブ会報、資料小委員会

菅野委員長のもと、わかりやすい会報の誌面をつくり、例会の内容を伝えた。「私のひとこと」を毎回掲載し、好評だった。新会員セミナーを実施しました。

○広報マルチメディア雑誌委員会

今井委員長のもとマスコミ懇談会を開催し、ロータリーの活動についてご理解を頂きました。

ホームページを活用し、情報提供を行いました。「ロータリーの友」等刊行物の紹介を行いました。

○親睦ロータリー家族小委員会

箱岩委員長のもと夜間例会の企画運営、クラブ親睦事業を実施した。第40回東京交歓会、福島ロータリークラブゴルフコンペ、「TENの会」「競馬を楽しむロータリアンの会」、親睦旅行を行った。福島北RC、川俣RCと合同例会を開催し、親睦を深めました。

○プログラム、ニコニコBOX小委員会

氏川　守義 小委員長

ロータリー月間にちなんだ卓話、新会員スピーチ、外部の方のスピーチを行い、スムーズに例会を進行した。ニコニコBOXは委員が持ち回りで発表し、投稿文書は数多く読み上げました。

○職業奉仕委員会

後藤　忠久 委員長

新規事業として、「福島大学 連携講座」事業に取り組みました。例年実施しております「職場訪問例会」では、本年度も福島競馬場に於いて開催させて頂きました。

○社会奉仕委員会

坪井　大雄 委員長

年次計画にそって、主に次の事業を実施しました。

1.「茂庭桜」事業の再確認と再構築
2. 将来の国内友好クラブ締結に向けての調査・研究
3. 猪苗代湖漂着水草回収作業への参加
4.「子どものメンタルヘルスケアセンター」事業への活動費協賛
5. 麻薬撲滅キャンペーンへの参加
6. 第65回福島市発明くふう展への協賛
7. ふくしま夏まつりへの協賛
8. 地区社会奉仕委セミナーへの参加

○青少年奉仕委員会

菅野　晴隆 委員長

インターアクト、ローターアクトのプログラム等を通して主に30歳までの青少年の方々を対象に、責任ある職業人・国際人として社会に貢献・奉仕できる人材を育成すべく支援するとの活動方針のもと活動しました。

○国際奉仕委員会

岩山　知弘 副委員長

今年度はフィリピンマリキナRCとの3年に一度の双子クラブの更新を古俣会長の日本とフィリピンの友好の架け橋となるとの願いで更新をしました。

①今年の2月2日に1000ドルを子供の支援活動資金として持って行ってきました。
②今までの福島RCの基金の報告書を頂きました。
③今までのマランダイ小学校の支援活動の報告を頂きました

○米山記念奨学会委員会

長谷川一雄 委員

年度寄付額目標一人当たり15,000円に向け活動して参りました。会員各位のご理解とご協力により達成する事ができました。又、米山奨学生ジューフンさんのホストも無事終了し、送り出すことが出来感謝致します。

○ロータリー財団委員会

佐藤　英典 委員

年度合計18,137 ＄、会員数94名（年度初め）であり、一会員当たり192.94 ＄となり、一会員当たりの地区目標150 ＄を大幅に超え目標達成致しました。会員各位の皆様のご協力をいただき、ロータリー財団委員会一同心よりお礼申し仕上げます。

尚、詳細については各小委員長より、年次報告書にて報告します。

会長スピーチ

古俣　　猛 会長

改めまして、1年間皆様には大変お世話になりまして、誠にありがとうございました。

私にとっては、この1年間は2009-10年度に佐藤英典会長のもとクラブ幹事を務めさせていただいた以来の、一生懸命に背伸びをして、そしてめったに見ることのなかった手続要覧などを熟読し、さらにMyROTARYもたびたび閲覧をし自分なりに努力をして参りました。今年度は細則の変更によりやや例会の数は減りましたが、週一ペースのロータリー独特のサイクルは、なかなか厳しいものでありました。少しだけ気が休まるのは、金曜日と土曜日だけ、日曜日はまたその週の例会やその他の行事の事が頭から離れず・・・といった感じでありました。

外出先から会社に戻ると、事務局大関さんからのこれでもかという程の大量のファックスが机の上にと・・・会長職は忙しいとは想像していましたが、私にとっては想像以上の忙しさでありました。勿論当クラブには、更に忙しい日々を送られておられる方々は大勢いらっしゃるとは思いますが、平々凡々の私にとっては、そういう意味では、なかなか辛い1年間でありました。

この1年間は例えがあまりにも大袈裟ではありますが、「千日回峰行」という感じでありました。天台宗総本山・比叡山延暦寺に伝わるすさまじい荒行で、比叡山の峰や谷を計一千日かけて巡り、礼拝するという、とても厳しい修行で、歩く距離は地球1周分、約4万kmであります。修行を始めて700日を超えると、9日間食事や水、睡眠をすべて断って、ひたすら不動明王真言を10万回唱え続ける「堂入り」を行います。これを無事に終えることのできた行者は、生き仏として信仰を集め、その後すべての修行を満行すると生身の不動明王とも言われる「阿闍梨」と称されます。

ちなみに途中で行を続けられなくなったときは、自害をするのだそうです。そのための死出紐と短剣、埋葬料10万円を常時携行する決まりだそうであります。この行の満行者は京都御所に土足にて参内を許されるのだそうであります。

話は大きく逸れてしまいましたが、簡単にこの1年間を振り返ってみたいと思います。

まずスタートの7月は、ガバナー補佐、分区幹事県北6クラブの会長幹事をお招きをして第1回の例会、7月7日に開催されました。手が震え膝が笑っていたのをよく覚えております。

8月には職場訪問例会でNHK福島放送局にお邪魔をし、スーパーハイビジョン8Kテレビでオリンピックの映像を観賞させていただきました。

9月には25日（日）にユラックス熱海にて地区大会に参加、そして29日にはガバナー公式訪問がございました。

10月は13日にお月見会として石林にて陳建一さんの料理会、昼間は陳さんにも参加をいただいてゴルフコンペで交流を深めました。22日（土）はインターアクト・ローターアクトと共に猪苗代湖の水草回収作業を行いました。さらに27日にはマスコミ懇談会、さらに29日～30日にかけて有志による山形方面への旅行も行いました。

11月はTENの会初のゴルフコンペを20日（日）にパーシモンにて開催をいたしました。そして25日（金）には川俣RCと合同夜間例会を川俣町の新川にて開催され、川俣シャモや、新そばを堪能してまいりました。

12月には年次総会が1日に開かれ、次年度森岡会長をはじめ役員理事が歴代会長による指名委員会に指名され、総会にて決定をされました。

年が変わって1月4日（水）に市内クラブの合同新年会がここ辰巳屋にて開催されました。60名以上の参加をいただきました。

2月には県北第1分区のIMが12日（日）に開催されました。また18日（土）には、三者合同新世代会議が福島学院大学駅前キャンパスで開催をされました。

3月には23日に創立記念祝賀会が県北第一分区ガバナー補佐、分区幹事、県北6クラブの会長幹事をお招きして開催されました。

4月には8日（土）第2回目の職場訪問例会として福島競馬場を訪れました。また13日（木）の例会は異例のコンサート全体打合せも行われました。

そして一大事業であった日台友好親善コンサートが21日（金）～22日（土）にかけて行われました。大変皆様お疲れ様でした。また4月13日（木）より福島大学連携講座も始まりました。7月20日まで合計14回続く予定であります。15日（土）には県北第一分区の次期幹事セミナーも開催されております。27日（木）には茂庭桜の植樹と看板付け替えも行いました。

5月には18日（木）に福島北RCとの合同夜間例会と日中のゴルフコンペが開催されました。20日（土）県北第一分区の新世代会議が当クラブ主催にて開催されました。また28日（日）には県北第一分区の親善ゴルフ大会もパーシモンにて開催されました。

そして今月6月は4日（日）県北第一分区麻薬撲滅キャンペーンが開催され、10日（土）には東京交歓会が開催されました。そして本日最終例会を迎えることができました。

ざっと1年間の主だった行事、事業についてお話をいたしましたが、これ以外にもまだまだ数多くのロータリー活動がございましたし、これだけの活動を行うにあたってはクラブの皆様の大変な努力とご尽力をいただいておることは、決して忘れてはいけないと思っております。この1年間は本当に私にとっては男の修行になりました。皆様には多大なるご理解とご指導を賜ったことに深く感謝申し上げたいと思います。

最後になりますが、入会以来、手取り足取りご指導いただいた大関さんには今でも頭が上がりません。大関チルドレンとしてようやくここまで参りましたこと、本当にありがとうございました。また管野幹事におかれましては、私の小言などには、もろともせず、明るくそして謙虚な態度で粛々と幹事の仕事を全うしていただき、私を助けてくれました。そして副幹事の後藤氏、相楽氏、岡田氏にも深く感謝申し上げます。

苦しくもとても楽しい1年間でありました。今後は福島ロータリークラブの若者頭として頑張って参りたいと思います。

森岡次年度の福島ロータリークラブ益々の発展を祈念しまして、最後のスピーチとさせていただきます。

1年間本当にありがとうございました。

幹事スピーチ

管野　裕一 幹事

2016-17年度は、古俣猛会長のもと、会員の皆様がより良いロータリー活動を実践していただけるように、相良元章・後藤洋伸・岡田新也副幹事のご協力を仰ぎ活動してまいりました。

中でも幡直前会長年度から構想がありました日台友好親善コンサートが、2017年4月21日（金）・22日（土）に開催されました。事業ができたことは勿論のこと、ベンチャーパストガバナーご夫妻、台北士林ロータリークラブ、そしてスーザン直前会長ご夫妻・CPポールご夫妻をはじめとする台北文湖ロータリークラブメンバーなど、多くのロータリアンをお迎えできましたこと、そして福島をご案内させていただき、改めてロータリアン同士の友情を深めさせていただいたことなど、本当に素晴らしい経験でありました。

また、毎年恒例の東京交換会は、2017年6月10日（土）に赤坂の加賀料理料亭「浅田」にて、東京在住のOBの皆様、福島ロータリークラブメンバー合わせて34名の皆様とともに、楽しく懇親を深めさせていただきました。

さらに本年度から行われました福島大学との連携講座、福島ロータリークラブの歴史を考えさせられた茂庭桜の再構築事業など、多くの事業が行われ、私自身一年間を通して充実した素晴らしい経験をさせていただきました。

幹事という貴重な経験とさまざまな多くの学びの機会をいただき、相良元章・後藤洋伸・岡田新也副幹事、そして事務局の大関様の絶大なご協力のもと、古俣会長と一年間活動させていただきましたことに心から感謝申し上げます。

一年間有難うございました。

懇親会　19：00～

バッジ引き継ぎ

古俣　猛 会長 → **森岡幸江** 会長エレクト
管野裕一 幹事 → **相良元章** 次期幹事

お祝い・記念品贈呈

●旭日小綬章お祝い
内池　浩 会員

●米寿お祝い
白岩康夫 会員

●結婚のお祝い
岡田新也 会員

表彰伝達

米山功労者マルチプル伝達

●第３回マルチプル
佐藤武彦 会員

●第２回マルチプル
相良元章 会員

私のひとこと　　土屋　敦雄 会員

信夫山

３月下旬に娘、２人の孫と一緒にマレーシアのクアラルンプールへ小旅行をしてきた。娘の親友の家族が駐在しているとのことでその激励のためということで…。

クアラルンプールはちょうど金正男殺害事件の後であり、ちょっと不安もあったが、その後に日本の皇太子が訪問する予定になっており、まあ大丈夫であろうということになった。クアラルンプールはとても賑やかな街で、ほとんどのショッピングセンターは午後10時まで開いている。

ANA機で往復したが、帰路の便で成田空港近くになり、モニターテレビに成田空港付近の地図が出てきたのである。なんと、その中に〝信夫山〟の表示が出てきたのにはびっくり。しかし、福島市の表示はない。

なぜ標高270mくらいの山が地図上に出てくるのであろうか。とりあえずこの感動を写真に撮って、信夫山博士の福島ロータリークラブ浦部副会長に届けました。

退会あいさつ

糠澤　修一 会員

ニコニコBOX報告　〈報告〉氏川守義 小委員長

本日のニコニコBOX投入額　43件　¥123,000　累計 ¥2,236,200

古俣　猛 会長
この１年間は本当に皆様には大変お世話になりました。会長職を終えてようやくロータリーの精神というものが少し見えてきた気が致します。今後も皆様と共にロータリーを楽しみたいと思いますので宜しくお願いします。

岡田新也 会員
24日、無事結婚式を挙げることができました。御出席、御祝電ありがとうございました。妻共々、今後も宜しくお願い致します。

内池　浩 会員
古俣会長、管野幹事さん、１年間お疲れさまでした。
本日、お祝いをいただき有難うございます。

白岩康夫 会員
米寿を祝っていただき有難うございます。

阿久津 肇 パストガバナー
内池さん叙勲、白岩先生米寿おめでとうございます。
糠澤さん退会残念です。長靴をはいて猪苗代湖水草除去作業を懐かしく思い出します。

糠澤修一 会員
家庭農園のジャガイモ（キタアカリ）を今朝収穫致しました。例年より半月早めの収穫です。タマネギ 、ニンニクも２～３週間早めのとり入れでした。地球温暖化の影響でしょう。
猛暑の季節も間近、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

相良元章 会員
古俣会長、管野幹事１年間ご苦労様でございました。伝統ある福島ロータリークラブを次年度しっかり引き継ぐ所存であります。今後共、御指導の程宜しくお願い申し上げます。

他クラブ会員より／幡 研一／安藤錬雄／森岡幸江／丹治正博／坪井大雄／草野武夫／大沼健次／鬻丸直久／後藤忠久／長谷部一雄／江本和彦／児玉健夫／渡辺又夫／茂木正志／佐藤美奈子／江刺家宏樹／安藤健次郎／浦部 博／森川英治／佐藤良智／吉田大樹／勝見浩二／八子英器／佐藤朋幸／辺見哲郎／安斎圭一／佐藤康太郎／小原 敏／船本 勝／田沼紀美子／黒崎浩一／氏川守義／佐藤英典／増子 勉／菅沼裕／大関静江